

AWS 決定ガイド

AWS コスト管理戦略の選択



AWS コスト管理戦略の選択: AWS 決定ガイド

Copyright © 2025 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

決定ガイド i

AWS コスト管理の概要 2

AWS コスト管理を理解する 2

AWS コスト管理基準を検討する 4

AWS コスト管理サービスを選択する 7

AWS コスト管理サービスを使用する 11

AWS コスト管理リソースを調べる 16

ドキュメント履歴 18

..... xix

AWS コスト管理戦略の選択

最初のステップを実行する

目的	ニーズに最適なコスト管理サービスとツールを決定するのに役立ちます。
最終更新日	2024 年 12 月 20 日
対象サービス	<ul style="list-style-type: none">• AWS Billing Conductor• AWS Billing コンソール• AWS Budgets• AWS 予算アクション• AWS Compute Optimizer• AWS 一括請求• AWS Cost Anomaly Detection• AWS Cost Categories• AWS Cost Explorer• AWS Cost and Usage Report• AWS コスト最適化ハブ• AWS Data Exports• AWS Organizations• AWS 料金見積りツール• AWS 発注書の管理• Amazon EC2 リザーブドインスタンス• AWS Savings Plans• Amazon EC2 スポットインスタンス• Amazon S3 インテリジェント階層化• 「Migration Evaluator」

AWS コスト管理の概要

クラウドでのコスト管理と最適化は、あらゆる規模のビジネスにとって重要です。効果的なコスト管理戦略により、必要なものに対してのみ支払いを行い、クラウド投資に対するリターンを最大化できます。

クラウドサービスでは、コストは動的であり、厳密にモニタリングされていない場合は増加する可能性があります。財務計画と、使用する各サービスのコストモデルを明確に理解することで、支出をビジネス目標に合わせて戦略的に配分できます。これには、pay-as-you-goやリザーブドインスタンスなどの適切な料金モデルの選択、リソースプロビジョニングと実際の需要を一致させるための自動スケールリングの使用が含まれます。

以下のリソースなど、コスト管理と最適化に役立つサービスとツールを提供しています。

- コストと使用状況データを整理して追跡します。
- 一括請求とアクセス許可を通じてコントロールを改善します。
- 予算編成と予測を通じて、より良い計画を可能にします。
- 適切なリソースと料金の最適化を使用してコストを削減します。

この決定ガイドは、ニーズに最適なコスト管理サービスとツールを決定するのに役立ちます。

[re:Invent 2023 の 7 分間のクリップで、AWS コストレポートを改善する方法について説明します。](#)

AWS コスト管理を理解する

AWS コスト管理戦略は、いくつかの主要分野に分類できます。

計画と評価: 将来のクラウド支出を計画するときは、まず特定のプロジェクトの月額コストなどの主要業績評価指標 (KPIs) を定義します。プロジェクトに関連するクラウドリソースに、コスト配分タグ、コストカテゴリ、またはその両方が適切にタグ付けされていることを確認します。次に、およびで利用可能なコストと使用状況データを使用して、プロジェクトの月額コストを計算 AWS Cost Explorer して追跡します AWS Cost and Usage Report。

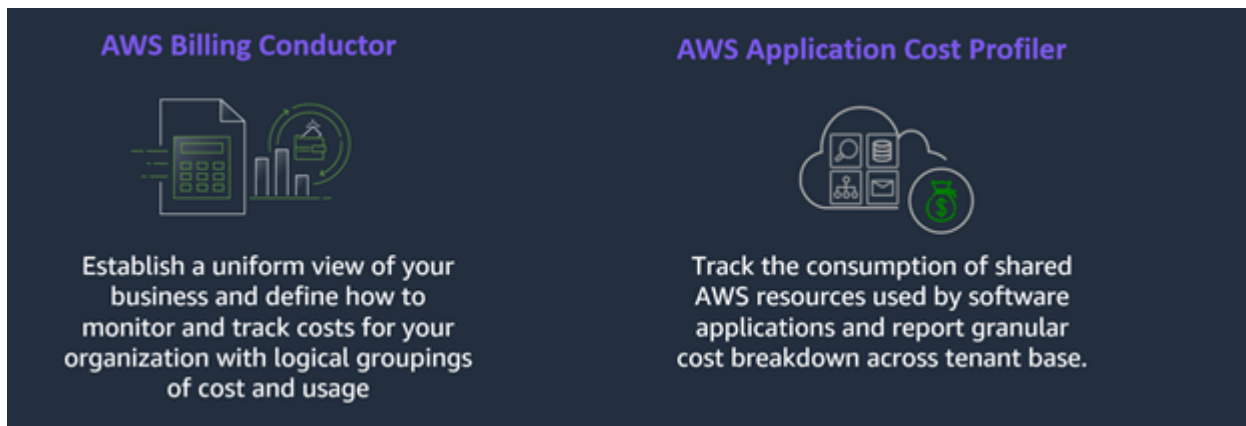


KPIs に表示される傾向と、プロジェクトに確保されている利用可能な資金に基づいて、プロジェクト予算を決定します。コストまたはリソースの使用 AWS Budgets に を使用して予算のしきい値を設定します。

管理と制御: 組織が進化するにつれて、コスト、ガバナンス、セキュリティの制御を維持しながら、クラウドで実験とイノベーションを行う自由が必要です。そのための 1 つの方法は、センターオブエクセレンスまたはクラウドビジネスチームを通じて一元的な所有権を確立することです。コスト管理は組織全体での責任共有ですが、一元化されたチームはポリシーとガバナンスメカニズムを設計し、労力を実装してモニタリングし、ベストプラクティスを推進できます。

このチームは、[AWS Identity and Access Management \(IAM\)](#) や などのサービスでサポートできます [AWS Organizations](#)。

[AWS Billing コンソール](#) を使用して、全体的な支出を追跡し、請求ダッシュボードでサービス別およびアカウント別にコスト内訳を表示し、 を使用してデータエクスポートを処理します AWS CloudFormation。



追跡と割り当て: 支出を追跡し、その支出を適切なチームに割り当てることは、効果的なコスト最適化に不可欠です。支出が計画よりも多いタイミングを知ると便利ですが、その支出が発生している場所を明確に特定できる場合はさらに便利です。使用開始に役立つツールがいくつか用意されています。

AWS Cost Explorer (コスト配分タグと組み合わせると) では、組織のニーズに合わせてリソースと支出を分類できますが、AWS Billing Conductor では、ビジネスロジックに合わせて料金と請求レポートをカスタマイズできます。

最適化と節約: コスト最適化とは、必要な分だけ支払うことです。支出を最適化するためのより有用な戦略の 2 つは次のとおりです。

- 適切な料金モデルを使用する。
- アイドル状態または過剰にプロビジョニングされたリソースの特定と削除。[AWS Cost Explorer](#) リソースレコメンデーションを使用して、適切なサイズ設定とインスタンス選択のレコメンデーションに関する最上位 KPIs を表示します。

これら 4 つの領域に焦点を当てて、AWS コストをより効果的に管理し、財務管理を維持し、クラウド運用を最適化して効率と価値を最大化します。

AWS コスト管理基準を検討する

次のセクションでは、コスト管理戦略を選択し、ツールとサービスをサポートするときに考慮すべき重要な基準をいくつか概説します。

Business goals and priorities

クラウド投資のコストを管理する方法は、何をしようとしているか、およびパフォーマンスを追跡する方法によって異なります。組織が成長段階にある場合、KPIs は市場シェア、顧客の成長、投資収益率の最大化に焦点を当てる可能性があります。運用コストの削減に重点を置いている場合は、支出と顧客への提供の適切なバランスを達成することに重点を置きます。

KPIs に表示される傾向と利用可能な資金に基づいて予算を設定します。次に、を使用してコストまたはリソース使用量 [AWS Budgets](#) の予算しきい値を設定し、[リザーブドインスタンス](#) (RIs) と [Savings Plans](#) の使用率またはカバレッジターゲットを設定します。

AWS Budgets レポートダッシュボードで予算ポートフォリオの進行状況をモニタリングします。通知アラートを作成します。通知アラートは、コストと使用量が予測に達するか、しきい値の制限を超えるたびに送信されます。

Budget policy and control

コストを制御するための重要な戦略の 1 つは、組織内のどのメンバーがどのサービスを使用できるかを制御することです。このようなアクセスコントロールが必要な場合は、[IAM](#) を使用してリソースへの個別アクセスとグループアクセスを制御します。これには、IAM ユーザーがロールと場所に適したリソースにアクセスできるようにするアクセス許可を作成、管理、付与できることが含まれます。を使用して [AWS Organizations](#)、ポリシーベースのアカウントの自動作成、管理、請求を大規模に有効にします。

Budget target tracking

予算を超えたかどうかを知らせるアラートを受け取ると便利ですが、請求が予算を超えた原因を確認するとさらに便利です。を使用して [AWS Cost Explorer](#)、支出を増や AWS のサービスしているを確認します。

組織のどの部分が支出と使用量の増加を促進しているかを確認するには、コスト配分タグを使用してリソースと支出を分類できます [AWS Cost Explorer](#)。

Detailed reporting

コスト管理戦略を使用量に合わせてスケールする場合は、複数のユーザーが複数の で作業している場合に詳細なレポートを取得することが重要です AWS のサービス。

[AWS Billing コンソール](#) の請求ダッシュボードを使用して、次のことができます。

- 全体的な支出を追跡します。
- サービスおよびアカウント別にコスト内訳を表示します。

- 1 回の請求で支出の統合ビューを取得します。
- コストを整理する方法のルールを確立します。
- RIsと Savings Plans に関連する割引特典を共有します。

Business logic alignment

数字だけではありません。コスト最適化戦略は、ビジネスのロジックとも一致する必要があります。 [AWS Billing Conductor](#) では、ビジネスロジックに合わせて AWS 料金と請求レポートをカスタマイズできます。コスト配分のニーズに対処するには、財務関係に従ってアカウントをグループ化し、評価を調整し、クレジットと削減額を共有し、オーバーヘッドコストを追加します。

を使用すると AWS Billing Conductor、毎月の請求データの 2 番目の代替バージョンをカスタマイズできます。この代替バージョンは、ユーザーと顧客またはビジネスユニット間の請求関係をモデル化しますが、が AWS ユーザーに請求する方法は変更されません。代替バージョンを使用すると、特定の請求期間中に特定の顧客に対してレートを設定、生成、表示するメカニズムが提供されます。同じアカウントの実際のレートに対する、グループ化に適用するレートの差を分析します AWS。

Pricing model

Amazon EC2、Amazon SageMaker AI、Amazon RDS で予測可能で安定したワークロードを使用しているお客様は、同等のオンデマンド容量よりも最大 75% 節約できる [リザーブドインスタンス](#) (RIs) を検討する必要があります。RIsには、前払い、一部前払い、前払いなしの 3 つのオプションがあります。節約額を最大化するために、RIs を購入すると、前払い額が大きいほど割引額が大きくなります。一部前払い RIs割引率が低くなりますが、前払い料金を減らすオプションがあります。最後に、前もって何も使用せず、より小さな割引を受けることができます。これにより、他のプロジェクトに費やすための資金を解放できます。

お客様の過去の使用状況に基づいて [AWS Cost Explorer](#)、を通じてリザーブドインスタンスと Savings Plans の購入に関するレコメンデーションを提供しています。は、推定されるコミットメント値 AWS Cost Explorer を特定して推奨します。これにより、最大のコスト削減につながります。

Rightsizing services

コスト管理のもう 1 つの重要な要素は、アイドル状態または過剰にプロビジョニングされたリソースを特定して削除することです。 [AWS Cost Explorer](#) リソースレコメンデーションを使用すると、適切なサイズ設定とインスタンス選択のレコメンデーションに関する最上位 KPIs を表示できます。

これらの推奨事項では、アイドル状態のインスタンスと使用率の低いインスタンスを特定し、同じインスタンスファミリー内の小さいインスタンスサイズを検索します。

AWS コスト管理サービスを選択する

コスト管理オプションを評価する基準がわかったので、組織の要件に適した AWS コスト管理サービスを選択する準備が整いました。

次の表は、どのサービスがどの状況に最適化されているかを示しています。テーブルを使用して、組織やユースケースに最適なサービスを決定できます。

サービスのカテゴリ	何に最適化されていますか？	コスト管理サービス
計画と評価	計画を改善して、可変使用量の正確な予測を作成するために最適化されたサービス。	
	AWS クラウド 計画と移行のための方向性のあるビジネスケースを作成するのに役立ちます。	「Migration Evaluator」
	を使用するためのコスト見積もりを作成するための無料のウェブベースの計画ツールを提供します AWS のサービス。	AWS 料金見積りツール
	柔軟な予算編成と予測により、計画とコスト管理を改善します。	AWS Budgets
	での成長とスケーリングに合わせて AWS 環境を一元管理できます AWS。	AWS Organizations
管理と制御	一元的な請求、自動コストガバナンス、効率的なprocure-	

サービスのカテゴリ

何に最適化されていますか？

コスト管理サービス

to-purchaseまでのプロセスを提供するように最適化されたサービス。

全体的な支出を追跡し、サービスやアカウント別のコスト内訳を表示するダッシュボードを提供します。

[AWS Billing コンソール](#)

複数の発注書 (POs) の設定、POsの請求書へのマッピング方法の定義、およびそれらの POs に対して生成された請求書へのアクセスに役立ちます。

[AWS 発注書の管理](#)

予算が特定のコストまたは使用量のしきい値を超えたときに、自動的に、または手動の承認後にアクションを実行する機能を提供します。

[AWS 予算アクション](#)

機械学習モデルを使用して、デプロイされた の異常な支出パターンを検出して警告するのに役立ちます AWS のサービス。

[AWS Cost Anomaly Detection](#)

複数の の請求と支払いを統合し AWS アカウント、すべてのアカウントでボリューム割引を共有できるようにします。

[AWS 一括請求](#)

サービスのカテゴリ	何に最適化されていますか？	コスト管理サービス
追跡と割り当て	基本的な SQL を使用して請求およびコスト管理データのエクスポートを作成し、Amazon Quick Suite と統合してデータを視覚化できます。	AWS Data Exports
	コスト傾向と要因を集計して追跡および分析するために最適化されたサービス。	
	デフォルトのレポートを使用してコストと使用率を可視化し、フィルターとグループ化を使用して特定のビューを作成します。	AWS Cost Explorer
	コストと使用状況のデータを S3 バケットに配信し、他の AWS ツールや ERP に統合してさらに分析できます。	AWS Cost and Usage Report
	カスタムルールを使用して、アカウント、タグ、サービス、料金タイプを意味のあるカテゴリにグループ化します。	AWS Cost Categories
	AWS ソリューションプロバイダーとエンタープライズ顧客のショーバックとチャージバックのワークフローをサポートします。	AWS Billing Conductor

サービスのカテゴリ	何に最適化されていますか？	コスト管理サービス
最適化と保存	リソースの適切なサイズ設定、キャパシティプランニングの予約、データ転送とストレージの最適化のために最適化されたサービス。	
	請求額をオンデマンド料金よりも最大 72% 削減できる柔軟な料金モデルを提供します。	Savings Plans
	オンデマンドインスタンスの料金と比較して Amazon EC2 のコストを節約できる請求割引を提供します。	Amazon EC2 リザーブドインスタンス
	ワークロードに最適な AWS コンピューティングリソースを推奨し、コストを削減してパフォーマンスを向上させます。	AWS Compute Optimizer
	オンデマンド料金よりも安く利用できる予備の Amazon EC2 容量を使用する Amazon EC2 インスタンスを提供します。	Amazon EC2 スポットインスタンス
	アクセスパターンが変更されると、最もコスト効率の高いアクセス階層にデータを自動的に移動することで、ストレージコストを最適化します。	Amazon S3 の新しいストレージクラス、S3 Intelligent-Tiering を発表

サービスのカテゴリ

何に最適化されていますか？

コスト管理サービス

全体 AWS リージョン および
組織 AWS アカウント 内の
コスト最適化のレコメンデ
ーションを包括的に把握できま
す。

[AWS Cost Optimization Hub](#)

AWS コスト管理サービスを使用する

これで、各 AWS コスト管理サービス (およびサポート AWS ツールとサービス) の動作と、どちらが適切かを明確に理解できました。

利用可能な各 AWS コスト管理サービスがどのように機能するかを調べるための経路を用意しました。次のセクションでは、詳細なドキュメント、実践的なチュートリアル、開始するためのリソースへのリンクを提供します。

AWS Billing Conductor

- の開始方法 AWS Billing Conductor

で請求グループ、料金設定、カスタム明細項目を作成する方法について説明します AWS Billing Conductor。

[ガイドを見る](#)

- の開始方法 AWS Billing Conductor

独自のビジネスロジックに沿った方法で請求データとレポートをカスタマイズする方法について説明します。

[ブログを読む](#)

- のベストプラクティス AWS Billing Conductor

を使用する際のベストプラクティスについて説明します AWS Billing Conductor。

[ガイドを見る](#)

- AWS Billing Conductor よくある質問

Billing Groups、料金設定、カスタム明細項目などについて説明します。

[ガイドを見る](#)

- AWS Billing Conductor 料金

料金オプション、例、計算リソースについて説明します。

[ガイドを見る](#)

AWS Budgets

- のベストプラクティス AWS Budgets

を使用する際に使用するベストプラクティスについて説明します AWS Budgets。

[ガイドを見る](#)

- の開始方法 AWS Budgets

AWS Budgets を使用して、コストを月単位で追跡するカスタムコスト予算を設定し、ユーザー定義の支出しきい値に達したときに通知するアラートを設定します。

[ブログを見る](#)

- AWS コストを制御する

を使用して AWS のサービス サービスを検討しながらコストを制御し AWS 無料利用枠、を使用してコスト予算を設定 AWS Budgets して使用量をモニタリングする方法を制御します。

[チュートリアルを開始方法](#)

- AWS Budgets よくある質問

AWS Budgets の仕組みと、アラートとサブスクライバーを追加する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- AWS Budgets 料金

料金オプションとリクエスト見積りについて説明します。

[ガイドを見る](#)

Compute Optimizer

- の開始方法 AWS Compute Optimizer

に AWS Compute Optimizer 初めてアクセスする方法と、アカウントをオプトインする方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- 適切なサイズ設定に関するレコメンデーションの設定

適切なサイズ設定のレコメンデーション機能を使用して、Amazon EC2 および Amazon EC2 Auto Scaling グループインスタンスのレコメンデーションを生成するときに Compute Optimizer で考慮する設定をカスタマイズする方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- AWS Graviton ベースのインスタンスのレコメンデーション

Graviton ベースのインスタンスで AWS ワークロードを実行する際の料金とパフォーマンスへの影響を表示する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

Cost Explorer

- Cost Explorer を開始する

Cost Explorer の使用を開始する方法については、「」を参照してください AWS Cost Management Console。

[ガイドを見る](#)

- Cost Explorer を使用したデータの探索

当月累計の推定コスト、当月の予測コスト、日別コストのグラフ、上位 5 つのコスト傾向、最近閲覧したレポートのリストを確認する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- 高度なコスト分析のためにより多くのデータを探索する

過去 14 日間に複数年データ (月単位の詳細度) とより詳細なデータ (時間単位および日単位の詳細度) を有効にする方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- Cost Explorer で予測する

選択した予測期間に使用する AWS のサービス 量の予測である予測を作成する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

AWS Data Exports

- データエクスポートの作成

AWS Billing and Cost Management コンソールでデータエクスポートを使用する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- CUR からデータエクスポート CUR 2.0 への移行

スキーマとネストされたデータの整合性を高めるために、AWS Cost and Usage Report 2.0 (CUR 2.0) のエクスポートを作成する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- FOCUS 1.0 のデータエクスポートが一般公開されました

FOCUS 1.0 (FinOps Open Cost and Usage Standard) スキーマを使用して、AWS コストと使用状況データのエクスポートを標準化します。

[ブログを読む](#)

RI Reporting

- Amazon EC2 リザーブドインスタンスの開始方法

RI の仕組みの詳細について詳しく説明します。

[ガイドを見る](#)

- リザーブドインスタンス (RI) レポートFAQs

リザーブドインスタンスレポートと推奨されるベストプラクティスに関するよくある質問への回答を取得します。

[FAQsを確認する](#)

- リザーブドインスタンスの推奨事項へのアクセス

Cost Explorer を有効にすると、Amazon EC2、Amazon RDS、ElastiCache、OpenSearch Service、Amazon Redshift、Amazon MemoryDB リザーブドインスタンス (RI) の購入に関する推奨事項が自動的に取得され、コスト削減に役立ちます。これらの推奨事項を使用する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

Savings Plans

- Savings Plans の開始方法

Savings Plans を使用して AWS コストの最適化を開始する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- コンピューティング Savings Plans の開発

Amazon EC2 の Savings Plans、AWS Fargate、および の概要について説明します AWS Lambda。

[ガイドを見る](#)

- Savings Plans FAQs

Savings Plans に関するよくある質問への回答を取得します。

[FAQsを確認する](#)

- Savings Plans Purchase Analyzer の発表

Model Savings Plans を購入し、AWS Billing and Cost Management AWS 請求情報とコスト管理コンソールでコスト、カバレッジ、使用率への影響を評価します。

[ブログを読む](#)

Amazon EC2 Spot Instances

- EC2 スポットインスタンスの開始方法

Amazon EC2 スポットインスタンスを使用して AWS コストの最適化を開始する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

- EC2 スポットインスタンスのベストプラクティス

Amazon EC2 スポットインスタンスを活用して、オンデマンドインスタンスよりも最大 90% 節約するためのベストプラクティスについて説明します。

[ガイドを見る](#)

- スポットインスタンスの料金履歴

料金履歴の仕組みと最新の料金オプションへのリンクについて説明します。

[ガイドを見る](#)

S3 Intelligent Tiering

- S3 Intelligent-Tiering の仕組み

Amazon S3 Intelligent-Tiering の仕組みについて詳しく説明します。

[ガイドを見る](#)

- S3 Intelligent-Tiering の使用

Amazon S3 Intelligent-Tiering にデータを移動する方法について説明します。

[ガイドを見る](#)

AWS コスト管理リソースを調べる

- パターン

AWS コスト管理戦略の策定に役立つパターンについて説明します。

[パターンを調べる](#)

- ホワイトペーパー

ホワイトペーパーを参照して、コスト管理戦略の開発を開始してください。

[ホワイトペーパーの詳細](#)

- AWS ソリューション

一般的なコスト管理と管理のユースケースについて、厳選されたソリューションとアーキテクチャガイダンスをご覧ください。

[ソリューションを調べる](#)

ドキュメント履歴

次の表に、この決定ガイドの重要な変更点を示します。このガイドの更新に関する通知については、RSS フィードをサブスクライブできます。

変更	説明	日付
ガイドが更新されました	編集上の変更が多数あります。	2024 年 6 月 18 日
初版発行	ガイドが最初に公開されました。	2023 年 12 月 18 日

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。